

2025年9月1日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

Illumio 社のゼロトラスト型セキュリティ製品の取り扱いを開始  
マイクロセグメンテーションで不要な経路を遮断し、被害の拡大を防ぐ

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)は、ゼロトラスト型セキュリティ製品を提供する Illumio Inc. (CEO&Founder:Andrew Rubin、本社:米国カリフォルニア州、以下、Illumio)と販売代理店契約を締結し、Illumio Platform(イルミオ プラットフォーム)の取り扱いを開始します。PC やサーバごとに通信を可視化し、不正な通信を遮断することで、サイバー攻撃による被害の拡大を防ぐマイクロセグメンテーション型のセキュリティソリューションです。金融、医療、公共、製造業など、より厳格なセキュリティ基準が求められる業界を中心に展開し、1年間で20件の導入を目指します。

近年、サイバー攻撃は巧妙化しており、攻撃者が企業ネットワークへ不正に侵入した後、内部で偵察や権限の乗っ取りを繰り返しながら、重要情報にアクセスする手口が増加しています。こうした脅威に対して、ネットワークをPC やサーバ、アプリケーションなどの細かい単位で仮想的に分割し、不要な経路を遮断することで被害の拡大を防ぐ「マイクロセグメンテーション」が有効とされています。一方で、クラウドとオンプレミスが混在するハイブリッド環境において、必要な通信を確保しつつ、セキュリティを高めるセグメンテーションポリシー<sup>\*1</sup>の設計や維持には、高度な専門知識が求められます。

Illumio Platform の構成製品である「Illumio Segmentation」は、PC やサーバなどの IT 資産及びそれらの通信をリアルタイムに可視化・制御することで、マイクロセグメンテーションを可能にするソリューションです。IT 資産間の通信の方向や頻度、プロトコル、ポート情報などをビジュアルマップ上にリアルタイムで表示し、リスクの高い通信を直感的に特定できます。また、マップ上で管理対象のシステムをドラッグ&ドロップで選択するだけで、セグメンテーションポリシーの設計や適用が簡便に行えます。通信の対象や条件を細かく指定して制御することができ、攻撃者の移動範囲を制限し、被害の拡大を最小限に抑えることが可能です。

また、今後 Illumio がクラウド環境向けに展開予定の「Illumio Insights」は、クラウド上の通信内容を Illumio 独自の AI セキュリティグラフ技術で分析し、AI がリスクの高い通信を自動で検出します。検出された通信は管理画面からワンクリックで即座に隔離・封じ込めることが可能です。早期に脅威のある通信を検知・対処することで被害の拡大を防ぎます。

CTC は、長年にわたり培ってきたサイバーセキュリティの知見を活かして、Illumio のセキュリティソリューションの導入から運用までを包括的にサポートします。マルチベンダーとして、お客様の環境に応じた最適な設計・構築・技術支援を通じて、セキュリティ体制の強化と運用負荷の軽減を実現します。

なお、今回の発表にあたり、以下のコメントをいただいています。

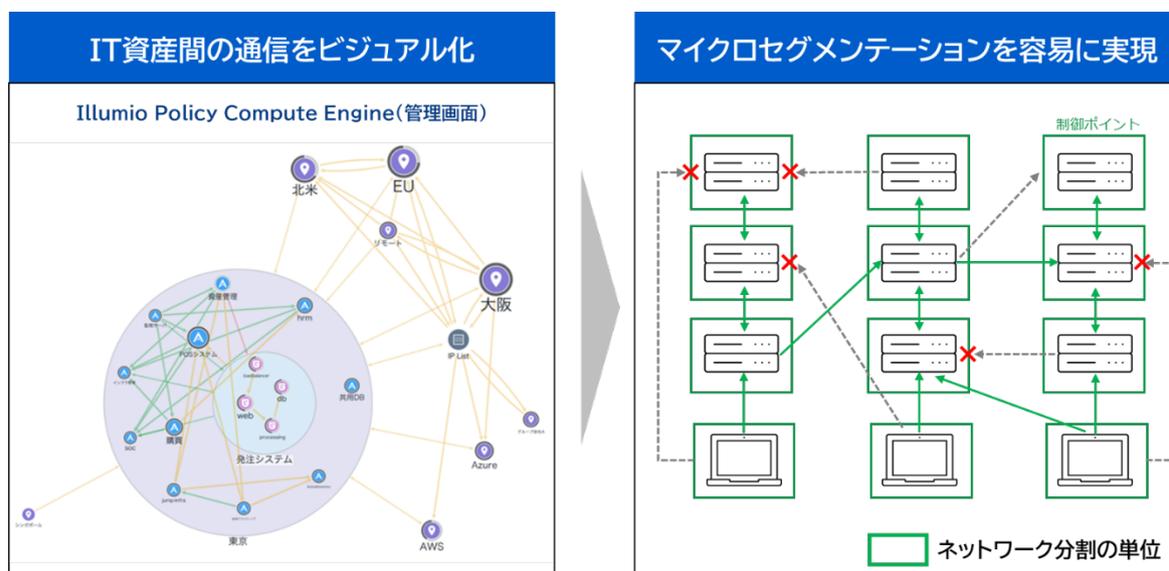
CTC との提携により、日本のより多くの企業がセキュリティ侵害拡大を未然に防ぐための強力な機会を得られると確信しています。攻撃を封じ込め、被害を最小限に食い止める Illumio Platform と、CTC の高度なサイバーセキュリティの知見や顧客との強固な信頼関係を組み合わせることで、企業がゼロトラストの取り組みを加速し、ますます巧妙化する脅威に先手を打てる体制を整えることができます。CTC と共に日本企業のゼロトラスト推進を加速できることを楽しみにしています。

Illumio, Inc.

Senior Vice President of Global Partner Sales and Alliances

Todd Palmer(トッド・パルマー)

■ Illumio による、マイクロセグメンテーションを実現するためのイメージ図



※1 ネットワークやシステム内の通信をどう区切るか、どこまで許可・制限するかを定めたルール。

※ その他、記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

< 報道機関からのお問い合わせ先 >  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部  
E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)